

コミュニティ・スクール できげんな学校だより (3号)

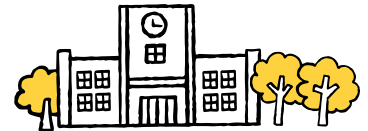
2023年9月発行
調布市立上ノ原小学校
コミュニティ・スクール
学校運営協議会
会長 清水 美千代

「調布市コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)」とは？

保護者や地域住民が責任をもって学校運営に参画する仕組みで、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5で定める学校運営協議会(合議制の機関)を設置した学校を指し、「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的とした国の制度です。上ノ原小学校では、令和5年4月にモデル校としてコミュニティ・スクールを先行導入しています。



7月の学校運営協議会では 主に学校の施設見学を行い意見交換が行われました。



現在、老朽化した学校施設が全国に急増し、外壁や天井の落下事故等が発生しています。学校施設は子どもたちの学習・生活の場であり、災害時には避難所としての役割を担う重要な施設です。適切な維持管理を行い、安全性・機能性を確保することは、子どもたちを守るために不可欠です。

6月の学校運営協議会では、学校施設の現状を見学し、実態をふまえて意見交換を実施しました。雨漏りでゆがんだ天井や撤去できずに放置されたストーブ、老朽化した黒板やロッカー、水場の垢やトイレの悪臭まで、適切な維持管理が必要だと思われる箇所が次々にあがりました。中には、ボランティアによる一般的な清掃などで改善が期待できそうな事案もあり、今後の取り組みとして地域および保護者の協力を得るアイデアも提案されました。



登校支援教室 ステップルーム

地域ボランティアの先生が温かい雰囲気運営しています。



上ノ原小学校では、調布市教育委員会による『魅力ある学校づくりの推進による、不登校の未然防止を図る取組』を踏まえて、登校支援教室「ステップルーム」を開設しています。

ステップルームは、教室にチャレンジするためのステップとして活用できる部屋です。「ちょっと教室には入りにくいな…、でも学校には行けそう」と思ったときに過ごすことができる場所です。

ステップルームでは、登校に不安を抱えているお子さんを支援員の見守りのもとで、自分のペースで学習を進めることができます。木曜日の8:25～12:10(給食前まで)開いています。利用を検討される方は、担任等にご相談ください。

ステップルームには、地域ボランティアの先生がいます。温かい雰囲気の中で、学習だけではなく、読書や折り紙アートをしたりして、ゆったりと過ごすことができます。写真は、地域ボランティアの先生と来室した子どもたちの作品です。地域ボランティアの先生には、何か困ったことがあったら相談できます。おうちの人は教室内で見守っていただいても、先生に任せていただいてもどちらでも大丈夫です。開室時間中であれば、いつでも見学可能です。保護者のみの見学も可能です。



ステップルームを利用したい場合

事前に、おうちの人から担任の先生に、ステップルームを利用したいことを伝えてください。特に提出書類などはありません。利用当日の朝、欠席連絡メールにて、ステップルームを利用する「おおよその利用時刻」と「保護者の方の電話番号(つながりやすい番号)」をお知らせください。